

平成24年度秋田市決算

平成24年度の秋田市一般会計と特別会計決算が、昨年12月の市議会にて承認されました。みなさんに納めていただいた税金や国などから来るお金が、どのように使われたかをお知らせします。

平成24年度一般会計は約13億円の黒字

一般会計は福祉や都市基盤の整備、教育など、市の一般的な事業に使われる経費です。平成24年度は、歳入から歳出を差し引いた16億2,769万円から、平成25年度に繰り越した事業の財源となった3億919万円を除いた、13億1,850万円(前年比0.8%増)の黒字になりました。

特別会計は、介護保険や国民健康保険など特定の事業を行う場合、その収入を支出に充てるため、一般会計と区別している会計です。

一般会計の歳入・歳出のおもな内訳は…

歳入では、地価の下落などに伴う固定資産税の減少によ



一般会計・特別会計・公営企業会計の決算額

黒字額(一般会計)は前年比で0.8%増えました

| | 歳入決算額 (A) | 歳出決算額 (B) | 差引額 (A)-(B) |
|----------------|---------------|-----------------|----------------|
| 一般会計 | 1,305億3,913万円 | 1,289億1,144万4千円 | 16億2,768万6千円 |
| 特別会計 | 653億7,437万4千円 | 640億8,553万4千円 | 12億8,884万円 |
| 土地区画整理会計 | 11億4,977万6千円 | 10億2,633万9千円 | 1億2,343万7千円 |
| 市有林会計 | 1億7,094万6千円 | 1億4,034万7千円 | 3,059万9千円 |
| 市営墓地会計 | 7,148万3千円 | 6,626万4千円 | 521万9千円 |
| 中央卸売市場会計 | 6億2,476万4千円 | 6億288万9千円 | 2,187万5千円 |
| (新)公設地方卸売市場会計 | 3億5,225万円 | 3億4,117万2千円 | 1,107万8千円 |
| 大森山動物園会計 | 4億7,152万6千円 | 4億7,152万5千円 | 1千円 |
| 廃棄物発電会計 | 3億4,124万6千円 | 3億4,035万5千円 | 89万1千円 |
| 国民健康保険事業会計 | 326億6,552万3千円 | 321億7,450万2千円 | 4億9,102万1千円 |
| 母子寡婦福祉資金貸付事業会計 | 9,317万8千円 | 4,279万5千円 | 5,038万3千円 |
| 介護保険事業会計 | 262億1,075万3千円 | 257億1,500万8千円 | 4億9,574万5千円 |
| 後期高齢者医療事業会計 | 32億2,292万9千円 | 31億6,433万8千円 | 5,859万1千円 |



秋田市の予算・決算資料は、財政課にお問い合わせいただくか、市ホームページからご覧いただけます。財政課 ☎(866)20052
<http://www.city.akita.jp/city/fr/mn/>



***特別会計のおもな内容** 土地区画整理会計…おもに秋田駅東地区の整備 市有林会計…市有林(約2,700㍏)の管理 (新規)公設地方卸売市場会計…中央卸売市場で扱っていた青果部と水産物部を24年度から管理 廃棄物発電会計…総合環境センターの廃棄物発電で生じた余剰電力を電気事業者へ売却 国民健康保険事業会計…国保税の徴収、保険給付など

公営企業会計(市立秋田総合病院)

企業会計では、営業面から見た収支を「収益的収支」、設備など所有財産の面からみた収支を「資本的収支」と表します。公営企業の経営は、市民の要望を満たしながら、収益的収支に大きな赤字が出ないような経営が望ましいといえます。

市立病院は、諸経費などの節減に努めたものの支出が増えてしまいました。しかし、収入も増えたので黒字となりました。今後より一層、業務の改善と効率的な運営に努め、健全な病院経営をめざします。

24年度 市立秋田総合病院の決算

| | | |
|-----------------|-------|-----------------|
| 収益的収支 | 収入 | 99億5,019万4千円 |
| | 支出 | 97億1,680万6千円 |
| | 差引 | 2億3,338万8千円 |
| 累積欠損金 | | 18億6,856万3千円 |
| 資本的収支 (消費税含) | 収入 | 7億5,913万5千円 |
| | 支出 | 11億5,913万5千円 |
| | 差引 | -4億円 |
| | 補てん財源 | 施設の償却費など 4億円 |

*市の公営企業である上下水道局の決算は、昨年の広報あきた12月6日号6・7ページに掲載しています。



「指標で見る秋田市の財政」と「家庭ごみ処理手数料の決算」は次のページへ続きます。

- **民生費**：児童手当、高齢者や身体知的障がい者施設への補助、保育所の運営、生活保護、児童館などでの放課後児童の健全育成など
- **総務費**：中通一丁目地区市街地再開発、選挙、コミセンの改築・管理など
- **土木費**：除排雪、都市計画、道路や橋の新設・修繕、公園の維持管理、住宅リフォームの支援など
- **教育費**：美術大学の整備、幼稚園の就園奨励費の補助、小・中学校の増改築、文化・体育施設の維持管理など
- **衛生費**：ごみ収集、ワクチン・予防接種、各種検診、自殺予防対策など
- **その他**：災害復旧、消防、中小企業への融資あつせん、貿易・観光振興、農業の担い手育成、議会の運営など

一般会計のおもな使いみち

り市税が約6億円減り、児童手当制度の改正などにより国庫支出金が約19億円減りました。また、土地開発基金の見直しで基金の規模を縮小したことなどに伴い、繰入金が増えました。歳出では、市債の償還を行うための基金の積み立てなどにより総務費が約32億円、秋田公立美術大学の整備などで教育費が約11億円増えました。また、ごみ焼却施設や斎場の更新がほぼ終了したことで衛生費が約30億円減りました。

一般会計の内訳はこちら



一般会計の歳入・歳出の内訳

歳入 1,305億3,913万円

23年度歳入額▶1,281億5,104万円
23年度より23億8,809万円(1.9%)増加

| 項目 | 平成24年度決算額 (A) | 平成23年度決算額 (B) | 差引額 (A)-(B) |
|----------------|----------------------|----------------------|---------------|
| 市税 | 427億2,556万6千円(32.7%) | 433億1,655万2千円(33.8%) | △5億9,098万6千円 |
| 地方交付税 | 263億6,538万7千円(20.2%) | 259億1,405万6千円(20.2%) | 4億5,133万1千円 |
| 国庫支出金 | 183億3,721万3千円(14.1%) | 202億3,088万4千円(15.8%) | △18億9,367万1千円 |
| 市債(※) | 133億4,380万円(10.2%) | 137億2,660万円(10.7%) | △3億8,280万円 |
| 諸収入 | 67億7,062万円(5.2%) | 64億8,682万3千円(5.1%) | 2億8,379万7千円 |
| 県支出金 | 65億3,419万6千円(5.0%) | 66億8,563万1千円(5.2%) | △1億5,143万5千円 |
| 地方譲与税・交付金 | 49億7,475万6千円(3.8%) | 52億800万3千円(4.1%) | △2億3,324万7千円 |
| その他(繰入金、使用料など) | 114億8,759万2千円(8.8%) | 65億8,249万1千円(5.1%) | 49億510万1千円 |

歳出 1,289億1,144万4千円

23年度歳出額▶1,259億5,684万3千円
23年度より29億5,460万1千円(2.3%)増加

| 項目 | 平成24年度決算額 (A) | 平成23年度決算額 (B) | 差引額 (A)-(B) |
|----------------|----------------------|----------------------|---------------|
| 民生費 | 408億8,732万3千円(31.7%) | 400億2,241万6千円(31.8%) | 8億6,490万7千円 |
| 総務費 | 213億1,424万8千円(16.5%) | 181億3,191万3千円(14.4%) | 31億8,233万5千円 |
| 土木費 | 157億2,715万5千円(12.2%) | 164億5,378万1千円(13.1%) | △7億2,662万6千円 |
| 公債費 | 154億194万3千円(12.0%) | 154億8,925万9千円(12.3%) | △8,731万6千円 |
| 教育費 | 117億8,298万8千円(9.1%) | 106億9,261万7千円(8.5%) | 10億9,037万1千円 |
| 衛生費 | 88億2,679万5千円(6.9%) | 118億889万6千円(9.4%) | △29億8,210万1千円 |
| その他(災害復旧、消防など) | 149億7,099万2千円(11.6%) | 133億5,796万1千円(10.5%) | 16億1,303万1千円 |

| 項目 | 平成24年度決算額 (A) | 平成23年度決算額 (B) | 差引額 (A)-(B) |
|------------|----------------------|----------------------|--------------|
| 扶助費 | 274億5,442万9千円(21.3%) | 267億8,368万8千円(21.3%) | 6億7,074万1千円 |
| 人件費 | 240億9,195万1千円(18.7%) | 241億1,336万円(19.1%) | △2,140万9千円 |
| 物件費・維持補修費 | 175億3,586万3千円(13.6%) | 163億5,758万4千円(13.0%) | 11億7,827万9千円 |
| 公債費 | 154億194万3千円(11.9%) | 154億8,925万9千円(12.3%) | △8,731万6千円 |
| 投資的経費 | 146億3,537万6千円(11.4%) | 149億6,116万円(11.8%) | △3億2,578万4千円 |
| 補助費等 | 120億9,404万5千円(9.4%) | 120億703万3千円(9.6%) | 8,701万2千円 |
| 繰出金 | 74億3,522万円(5.8%) | 76億5,601万5千円(6.1%) | △2億2,079万5千円 |
| その他(積立金など) | 102億6,261万7千円(7.9%) | 85億8,874万4千円(6.8%) | 16億7,387万3千円 |

※市債：市の借入金のこと。将来にわたって返済していくので、道路や学校など永続的に役立つ施設の建設費を次世代にも平等に負担してもらうこととなります。平成24年度末の市債残高(特別会計含む)は1千449億円で、前年度から1億円増えました。